

コチョウランの低コストな植え込み資材

コチョウラン等の洋ラン栽培では、植え込み資材として主に水苔または水苔に杉皮を混ぜたものが使用されていますが、水苔は原産地により品質にバラツキがあり、また、価格も高いため、植え込み資材としてより安価な資材が求められています。長崎県総合農林試験場では、コスト削減につながる安価な植え込み資材として、くん炭、粉碎杉皮の混合物を明らかにしましたので、その概要について紹介します。

☆ 技術の概要

1. コチョウランの栽培において、植え込み資材としてくん炭と粉碎杉皮の同量混合物(体積比)を使用すると、慣行の水苔と杉皮の混合物(混合割合は体積比で 7:3)の場合と同等の生育を示します。
2. 2.5号鉢まで水苔で栽培し、3.5号鉢に植え替える場合は、慣行の水苔+杉皮と同様に週1回程度灌水します。また、2号鉢まで水苔で栽培し、3.5号鉢でくん炭・粉碎杉皮混合物に植え替える場合は、慣行の水苔・杉皮より乾きやすいので週2回程度灌水します。
3. くん炭と粉碎杉皮混合物資材のコストは、3.5号鉢当たり3円で、慣行の水苔・杉皮混合物(15円)に比べて、1/5の低コスト資材になります。

表 植え込み資材とコチョウランの生育

年次	植え込み資材	最大葉長	葉幅	葉数	増加葉数	花数
		cm	cm	枚	枚	輪
2004年	くん炭+粉碎杉皮	24.3	8.8	7.3	4.0	9.0
	水苔 + 杉皮	26.2	8.1	7.6	4.1	9.0
	水苔	25.0	7.7	7.6	4.3	9.0
2005年	くん炭+粉碎杉皮	22.1	6.8	7.2	3.0	11.0
	水苔 + 杉皮	20.0	6.8	7.5	3.0	10.8

注：1) 最大葉長：上位葉2枚のうち長いほうの葉長。

2) 葉幅：最大葉長の葉幅。

3) 増加葉数：3.5号鉢に植え替えした後に展開した葉数。

4) 植え込み資材：くん炭+粉碎杉皮は体積比で同量混合、水苔+杉皮：水苔と杉皮の混合割合は体積比で7：3。

5) 2004年耕種概要：苗は実生苗。鉢上げ：6月24日に2号鉢から3.5号鉢に植え替え。

最低夜温：20℃。施肥(OKF9:15-15-15、窒素(100ppm)を週1回鉢当たり200ml施用。調査：2005.1.31

6) 2005年耕種概要：苗は培養苗。鉢上げ：6月13日に2.5号鉢から3.5号鉢に植え替え。

最低夜温：20℃、発蕾後は18℃。施肥(OKF9:15-15-15、窒素(50ppm)を週1回鉢当たり200ml施用。

調査：植え替え後31週後(2006.1.16)に実施。花蕾数については35週後。

☆ 活用面での留意点

詳しいことは、長崎県総合農林試験場作物園芸部花き科(電話0957-26-3330)へお問い合わせ下さい。

(農林公庫 技術参与 袴田 勝弘)